

★1ページ目は、センターの研修参加者が読みます。わかりやすい字で書いてください。

記入例

市町村等担当者記入欄	団体名		担当者
研修プログラム名			
研修参加者No.		ホームステイ実施日	
研修参加者氏名		受入家庭氏名	

埼玉県ワンナイトステイ事業 受入家庭登録申込書 兼 紹介書

記入日 令和 6 年 4 月 1 日現在

ふりがな	みやしろ じろう				
申込者氏名	宮代 次郎				
連絡先	住所	〒 345-8790 みやしろまちかさばら 宮代町笠原1-4-1			
	自宅電話	0480-34-1111	携帯電話	001-2345-6789	
	FAX		E-mail	〇〇〇@〇〇.△△△.jp	
氏名	ふりがな	年齢	続柄	職業など	
本人	宮代 次郎	みやしろ じろう	46 歳	本人	会社員
同居者	宮代 春子	みやしろ はるこ	41 歳	妻	パート
	宮代 花	みやしろ はな	11 歳	子	
			歳		

最寄り駅	東部伊勢崎 線	バス	行き 停留所
	東武動物公園 駅	徒歩	駅 から 5 分

↓ 以下の項目について、該当する欄に○や内容を記入してください。

土曜日にセンターへ行くときの交通手段(予定)			住居		ホームステイする部屋		ご家族で喫煙する人はいますか			研修参加者は喫煙していいですか		
電車/バス	クルマ	その他	一戸建	アパートやマンション	ベッド	布団	いる(屋内)	いる(屋外)	いない	可(屋内)	可(屋外)	不可
○			○		○				○			○

宿泊する部屋の冷暖房の有無もご記入ください。

ホームステイする部屋の冷暖房			
冷房あり	○	暖房あり	○

ペット			ホームステイの受入経験			
あり(屋内)	○	あり(屋外)	なし	あり	○	なし
種類・数	犬 1匹、猫 2匹			国籍・人数	アメリカ・ベトナム 延べ3人	

～ センターの研修参加者へのメッセージ ～

一緒に楽しく過ごしましょう

★2ページ目は、本事業の担当者（各市町村、センターの担当者）が読みます。

市町村等担当者記入欄	団体名		担当者	
研修プログラム名				
研修参加者No.		ホームステイ実施日		
研修参加者氏名		受入家庭氏名		

受け入れにあたって、留意事項などがありましたらお書きください。

食事制限のない方をお願いします。

事前の確認等でご連絡を差し上げる可能性があります。希望の時間帯がありましたらお書きください。

自宅電話	9時 ~ 18時 頃	携帯電話	9時 ~ 19時 頃
------	------------	------	------------

令和6年（2024）年度 受入希望プログラム

※記入日現在で分かる範囲で、希望欄に○を記入してください。受け入れをお願いする前に、あらためて御都合を伺います。

	ワンナイトステイ 実施日	研修 プログラム名	研修プログラムの概要	研修 参加者数 (予定)	受入 希望	備考
1	7/6（土） ～7（日）	海外日本語教師 日本語研修	教授歴6か月以上の日本語教師を対象とした、日本語運用力の向上を目指す約6週間の研修。	34名	○	
2	7/27（土） ～28（日）	中国大学日本語 教員上級研修	中国の高等教育機関（大学など）の日本語教師を対象とした約3週間の研修。	25名	○	
3	8/3（土） ～4（日）	海外日本語教師 教授法総合研修 （夏）	教授歴2年以上5年未満の日本語教師を対象とした、日本語教授能力の向上を目指す約6週間の研修。	38名	○	
4	8/24（土） ～25（日）	にほんご人 フォーラム 2024	東南アジア5か国の日本語教師と高校生を対象とした、相互理解の促進とグローバル人材の育成を目指す約1週間の研修。 ※ホームステイには、日本語を学習している高校生20名が参加します。	20名 ※高校生	○	
5	10/19（土） ～20（日）	海外日本語教師 教授法総合研修 （秋）	教授歴5年以上の日本語教師を対象とした、日本語教授能力の向上を目指す約6週間の研修。	37名	○	
6	11/9（土） ～10（日）	海外日本語教師 基礎研修	教授歴6か月以上5年未満の日本語教師を対象とした、日本語運用力と日本語教授能力の向上を目指す約6か月の研修。	45名	○	
7	令和7（2025）年 2/1（土） ～2（日）	中国中等教育 日本語教師研修	教授歴2年以上で、中国の中等教育機関（日本の中学校及び高校にあたる）の日本語教師を対象とした、日本語・日本語教授法・日本文化を学ぶ約6週間の研修。	25名	○	

【ワンナイトステイ（1泊2日）の日程】

土曜日 10:20 日本語国際センターに集合し、研修参加者と対面。

日曜日 遅くとも23:00（ご自宅や外出先を出発する時間は研修参加者にご相談ください）までに研修参加者が日本語国際センターへ帰館するよう、ご自宅や外出先の最寄駅、またはセンターまで付添いをお願いします。